Logitec　取扱説明書 V01 LBT-AR200C2　DiALiVE

Bluetoothペンダントタイプステレオレシーバ

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は、Bluetoothステレオレシーバの使用方法や、安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

製品の特長

●BluetoothのA2DP、AVRCPに対応したワイヤレスオーディオレシーバです。
お使いのパソコンや携帯型音楽プレーヤなどからお好みの音楽をワイヤレスに転送してヘッドフォンで音楽をお楽しみいただけます。
●マイクロフォンを搭載し、ハンズフリー通話プロファイル「HSP」「HFP」に対応していますので、Bluetooth対応のハンズフリーヘッドセットとしても使用できます。
●Bluetooth対応の携帯電話とペアリングして、ハンズフリーで通話できます。Bluetoothの最新規格「Bluetooth 2.1 + EDR」や、著作権保護機能「SCMS-T」にも対応しており、同機能を採用した携帯電話などから音楽を転送してお楽しみいただけます。
●3.5φステレオミニジャックを搭載しています。
ミニジャックにお手持ちのヘッドフォンを接続して、ワイヤレスヘッドフォンとしてご使用いただけます。
●Wolfson® microelctronics社のWolfson AudioPlus™ テクノロジを採用。臨場感のあるサウンドエフェクトをお楽しみいただけます。
●音楽用、通話用各1台ずつ、合計2台のBluetooth機器と同時接続できます。
※同一プロファイル機器は2台同時に使用できません。
●PLAYSTATION®3でのボイスチャットにも対応しています。

1 パッケージ内容を確認します。

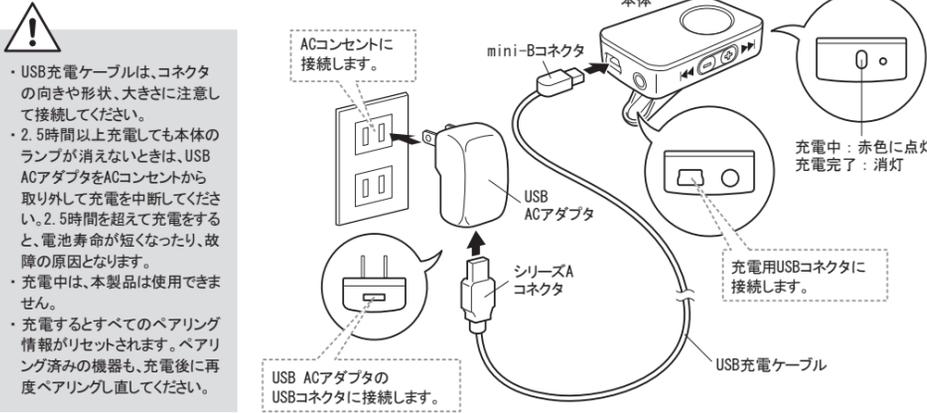
本製品のパッケージには次のものが付属しています。不足しているものがないか、確認します。

・Bluetooth 2.1対応 ペンダントタイプ ワイヤレス ステレオヘッドセット本体 ―― 1台
・着脱式クリップ ―― 1個　・USB充電ケーブル ―― 1本
・USB ACアダプタ ―― 1個　・取扱説明書（保証書付） ―― 本紙

■各部の名称

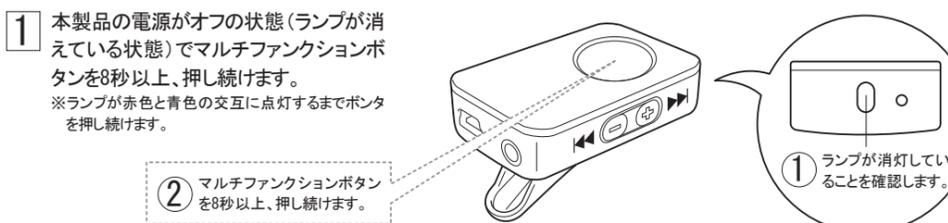
2 本製品を充電します。

使用前に本体を充電する必要があります。充電には、付属のUSB充電ケーブルとUSB ACアダプタを使用します。はじめにUSB ACアダプタをご家庭の電源コンセントに接続してください。次に、USB充電ケーブルをUSB AC アダプタに接続し、最後に本体にUSB充電ケーブルを接続してください。バスパワー対応のパソコンなどのUSBポートからの充電も可能です。充電完了までには約2.5時間かかります。

・USB充電ケーブルは、コネクタの向きや形状、大きさに注意して接続してください。
・2.5時間以上充電しても本体のランプが消えないときは、USB ACアダプタをACコンセントから取り外して充電を中断してください。2.5時間を超えて充電すると、電池寿命が短くなったり、故障の原因となります。
・充電中は、本製品は使用できません。
・充電するとすべてのペアリング情報がリセットされます。ペアリング済みの機器も、充電後に再度ペアリングし直してください。

3 ペアリング（機器の登録）します。

事前に、本製品と組み合わせて使用したい携帯オーディオプレーヤーや携帯電話とペアリングする必要があります。

メモ
・オーディオプロファイル機器1台、ハンズフリー通話プロファイル機器1台の、最大2台まで 同時利用が可能です。ただし、同一プロファイルの機器を同時に使用することはできません。
・携帯オーディオプレーヤーや携帯電話のBluetooth設定／操作は、各機器の取扱説明書を参照してください。
・携帯電話をオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、携帯電話がBluetoothのオーディオプロファイル(A2DP) に対応している必要があります。

1 本製品の電源がオフの状態（ランプが消えている状態）でマルチファンクションボタンを8秒以上、押し続けます。
※ランプが赤色と青色の交互に点灯するまでボタンを押し続けます。

2 ペアリング相手の機器（携帯オーディオプレーヤーや携帯電話）で本製品を検索します。
※ペアリング相手の機器が本製品を見つけると、検索画面に本製品のデバイス名「LBT-AR200C2」が表示されます。

3 ペアリング相手の機器の検索画面で本製品を選択して、登録します。

4 ペアリング相手の機器でパスキーの入力が要求されたら、「0000」（半角数字のゼロを4つ）を入力します。
※ペアリングが完了すると、本製品のランプが青色の点滅に変わります。

メモ
「Bluetooth 2.1+EDR」対応の機器と接続する場合は、この手順は不要です。

これで登録作業は完了です。

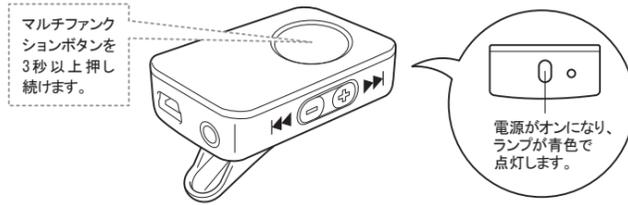
メモ
ペアリング相手の機器の設定などによってペアリングが完了できないときは、いったん本製品の電源を切り、ペアリング操作をやり直してください。

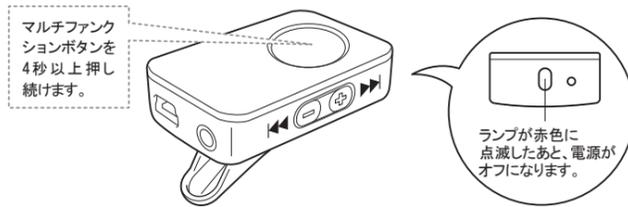
■ペアリング済み機器との接続について
一度ペアリングした機器を使用する場合は、ペアリング操作は必要ありません。本製品の電源をオンにしたら、携帯オーディオプレーヤーや携帯電話の登録済みBluetooth機器のリストから「LBT-AR200C2」を選択して接続するだけで使用できます。

メモ
マルチペアリングについて
本製品はマルチペアリングに対応しており、最大5台の接続相手の情報を登録できます。
最大数を超えた場合は古い情報から削除され、新しくペアリングした機器の情報が保存されます。

4 やりたいことに応じて本製品を操作します。

■本製品の電源のオン／オフを切り替える

◎電源をオンにする

◎電源をオフにする

メモ
本製品の電源を切る直前まで接続していたBluetooth機器と自動的に再接続します。
※Bluetooth機器によっては自動接続されない場合があります。その場合は、登録済みBluetooth機器のリストから「LBT-AR200C2」を選択して接続してください。

メモ
ペアリング解除とオートパワーオフ
接続相手（携帯オーディオ、携帯電話）の電源をオフにしたあと、本製品の状態は次のように変化します。
本製品の電源をオフにしてペアリングした機器からの送信が途切れる（接続解除）
→10秒後に本製品のランプが赤色で点灯
→本製品のランプが青色で点灯（接続要求待ち状態）
→接続要求待ち状態で約5分経過すると、自動的に本製品の電源がOFFになる

■携帯オーディオプレーヤーの音楽を聴く
本製品に市販のヘッドフォンを接続して、携帯オーディオプレーヤーで再生した音楽を楽しむことができます。

メモ
・本製品の音量調整ボタンを操作しても希望の音量にならないときは、ペアリングした機器で音量を調整してください。
・音量調整ボタン（＋／－）を1秒以上長押しすると、サウンドエフェクトが切り替わります。

＋ボタンを押すたびに、「サラウンドモード」が切り替わります。
「3Dモード1（初期値）」→「3Dモード2」→「OFF」
※「3Dモード1」はイヤホンまたはヘッドフォンで音楽を聴く場合に最適なモードです。
「3Dモード2」は3.5φ変換ジャックなどで本製品の音声を外部のスピーカーなどに出力する場合に最適なモードです。
お好みのモードでお楽しみください。

－ボタンを押すたびに、「高音／低音ブースト」の強弱が切り替わります。
「OFF（初期値）」→「弱」→「中」→「強」
お好みのサウンドでお楽しみください。

■携帯電話を操作する
HFPまたはHSP対応の携帯電話とペアリングすることで、ハンズフリー通話が可能です。
着信時は電子音が鳴ります。AVRCP対応機器で音楽を聴きながら待ち受けしている場合は再生中の音楽が一時停止し、着信を知らせる電子音が鳴ります。
通話を終了すると、一時停止が解除されて音楽再生が再開されます。
本体のマルチファンクションボタンで操作できます。

メモ
・マイクは本製品に内蔵されていますので、マイク付きヘッドフォンではなくても普通のヘッドフォンで通話可能です。
・すべてのBluetooth対応携帯電話の動作を保証するものではありません。携帯電話の仕様によっては、異なる動作をする場合があります。ご利用になる携帯電話で動作をご確認の上、ご利用ください。

◎電話をかける…接続している携帯電話で操作します。

◎リダイヤルする…待ち受け状態で、マルチファンクションボタンを長押しします。

メモ
携帯電話によっては、本製品の電源をオフにする際に意図せずリダイヤルが発信される場合があります。その場合は携帯電話での操作で本製品との接続を切断してから、本製品の電源をオフにしてください。

◎電話を受ける…ヘッドフォンから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを押します。

◎電話を切る…通話中にマルチファンクションボタンを押します。

◎ボリュームを調整する…本製品の音量調整ボタンを操作します。

■クリップを取り付ける
本製品背面にクリップを取り付け、クリップを90°回転させます。

メモ
クリップを使わないときは、逆の手順で本体から取り外してください。

困ったときは

■本製品の電源が入らない
本製品が充電されているか確認してください。充電されていない場合は充電してください。

■オーディオファイルの音声が聞こえない
ファイルや、オーディオファイルをダウンロードしたサイトによっては、Bluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。サイトにお問い合わせください。

■Bluetooth搭載機器とペアリングできない
・機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。時間経過によってペアリングモードが解除されている場合は、再度設定する必要があります。
・お使いの機器が本製品のプロファイルに対応しているか確認してください。

■著作権保護された音楽、ワンセグ音声が聞えない
携帯電話によっては、これらの音声をBluetooth送信しない機種があります。

■携帯電話とオーディオプレーヤーに同時接続できない
音楽用、通話用の各1台ずつ、合計2台の機器と同時接続して使用できますが、音楽にも対応した携帯電話の場合、携帯電話が両方に接続してしまい、他の音楽プレーヤーが接続できないことがあります。
その場合は、携帯電話から接続する際にハンズフリーのみを選んで接続してください。または、音楽プレーヤーから接続した後で携帯電話からの接続を行ってください。

いろいろな使い方①

■携帯電話と携帯音楽プレーヤの両方を使う

本製品はハンズフリー通話プロファイル機器の携帯電話とオーディオプロファイル機器の携帯型オーディオプレーヤ各1台をペアリングすることができます。それにより、本製品1台で携帯電話での通話と携帯型オーディオプレーヤでの音楽再生を楽しむことができます。

携帯電話

ヘッドセットとしてワイヤレス接続して待ち受け、通話に利用。(HSP/HFP)

音楽の再生中でも携帯電話の着信を受けられる!!

Bluetoothでワイヤレス接続

市販のヘッドフォン

ステレオヘッドフォンとしてワイヤレス接続して音楽視聴。(A2DP)

Bluetoothでワイヤレス接続

本製品

Bluetoothプロファイルに対応したオーディオ機器

メモ

Bluetooth経由の音楽再生にも対応した携帯電話の場合、携帯電話がHSP/HFPとA2DPの両方に接続してしまい、オーディオ機器と接続できなくなることがあります。その場合は、先にオーディオ機器からA2DP接続を行い、その後、携帯電話からHSP/HFP接続してください。
または、携帯電話から接続する際にHSP/HFPを選んで接続してください。

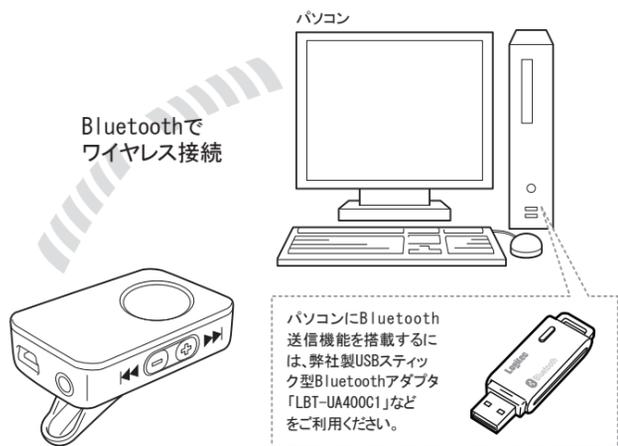
いろいろな使い方②

■パソコンで音声チャットに使用する

パソコンとペアリングすることで、音声チャットに使用できます。パソコンにケーブル接続したマイクを使用することなく、お手軽に音声チャットをお楽しみいただけます。
もちろん、音楽プロファイル(A2DP)で接続した場合は、音楽もお楽しみいただけます。

パソコン

Bluetoothでワイヤレス接続

パソコンにBluetooth送信機能を搭載するには、弊社製USBスティック型Bluetoothアダプタ「LBT-UA400C1」などをご利用ください。

基本仕様

項目			仕様
製品型番			LBT-AR200C2
キャリア周波数			2.402～2.480GHz
Bluetooth仕様			Bluetooth V 2.1＋EDR
周波数拡散方式			FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
通信距離			10m (理論値)(障害物なきこと)*1
対応プロファイル			A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile), HFP (Hands Free Profile), HSP (Headset Profile)
同時ペアリング数			2台 ※オーディオプロファイル機器、ハンズフリー通話プロファイル機器、各1台との接続が可能です。同じプロファイル機器の、同時使用はできません。
アンテナタイプ			内蔵型チップアンテナ
連続待受時間			最大200時間 *2
連続動作時間	音楽再生時		約8時間*2
	通話時		約9時間*2
環境条件	動作時	温度	0℃～35℃
		相対湿度	80% 未満(ただし,結露なきこと)
	保管時	温度	-10℃～50℃
		相対湿度	80% 未満(ただし,結露なきこと)
入力電圧			5V/500mA (パソコンのUSBポートより供給)
消費電力	通話時		最大136mW
	音楽再生時		最大144mW
	スタンバイ時		最大1mW
バッテリータイプ			リチウムイオン電池
外形寸法(幅×高さ×奥行き)			29.5×13.2×50mm (突起部分のぞく)
質量			約17g (付属品のぞく)

*1 距離は、通信を行うBluetooth機器の性能やそれぞれの電源存量に依存します。
*2 通信を行うBluetooth機器との距離が長い場合やサウンドエフェクトをONにした場合は、それぞれの消費電力が増加する為、時間が短くなる場合があります。

取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●自動車の運転中に操作しないでください。
運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。本製品の操作は、必ず車が停止した状態で、周囲の安全を確認してからおこなってください。

●ヘッドフォンと接続する場合は、車の運転中には使用しないでください。
本製品をヘッドフォンやイヤフォンなどと接続して、ワイヤレスヘッドフォンとして使用する場合は、車の運転中に使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

●万一、異常が発生したときは…
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをコンセントから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください。
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください。
本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●充電には付属の充電機器以外使用しないでください。
本製品は内部電源にリチウムイオン電池を使用しています。この電池は扱いを誤ると発火の危険性があります。本製品の充電には付属のUSB充電ケーブル以外は使用しないでください。異なるものを使用すると、発火・故障の原因となりますので、絶対におやめください。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、必要な充電時間を終えても充電が完了しない場合も、いったん充電を終えてから充電ケーブルを取り外してください。
所定の充電時間を超えて充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●着信音量の設定には十分気をつけてください。
携帯電話とペアリングして使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

●分解しないでください。
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください。
火災や断線の原因となります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください。
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

●水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。

●車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください。
ご使用のお車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

●充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください。発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。
本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電をおこなってください。
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に一度を目安に充電をおこなってください。

●日本国以外では使用しないでください。
この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。本製品を廃棄する場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。お問合せ先については、本書巻末を参照してください。

■その他 : こんなことにも注意してください

・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
・温度、湿度の特に高い場所(自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど)や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定省電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等(たとえば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください。

使用周波数帯域 :2.4GHz
変調方式 :周波数拡散方式 FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum)
想定干渉距離 :約10m(障害物のない場合)
周波数変更の可否 :全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

サポート修理受付窓口のご案内

■お問い合わせの前に

1. 本書を見て、接続の状態、注意事項をもう一度ご確認ください。
2. 弊社Webサイト(http://www.logitec.co.jp/)では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

■修理について

●修理依頼品については、下記に示す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
●保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
●保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理ご依頼時の確認事項

・お送りいただく際の送料、および梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
・保証期間中の場合は、ご購入年月日が記載された保証書を修理依頼品に添付してください。
・必ず、「お客様のご連絡先(ご住所／電話番号)」、「故障の状態」を書面にて添付してください。
・保証期間を越えた製品の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
・ご送付の際は、輸送中の破損がないように、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。
・弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
・お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

本製品のお問合せ先

製品に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート
〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268
TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034
受付時間 9:00～19:00
営業日 月曜日～金曜日(祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

弊社修理受付窓口(修理品送付先)
〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268
ロジテック株式会社 修理サポートセンター(3番受入窓口)
TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403
受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00
営業日 月曜日～金曜日(祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

※弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただきますよう、お願いいたします。

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

オンラインユーザー登録について

弊社Webサイトより、お気軽にユーザー登録ができます。
http://www.logitec.co.jp/

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問合せなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は最新の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。